



公立大学法人

北九州市立大学

第2期中期計画

平成23~28年度

『地域に根ざし、時代をリードする人材の育成と知の創造』を目指して

① 選ばれる大学への質的成長

② プレゼンス(存在感)の向上 ③ 環境・地域・アジア

北の翼

大学の原点である「教育」「研究」という両翼。地域・海外の風を受け舵を切る「社会貢献」という尾翼。確かな目で進むべき方向を見定める「経営」という頭脳。これらが相互に連携しあって、より魅力ある大学を目指し、北九州市立大学は羽ばたいていきます。

教育

1 社会を生き抜く力を備え、地域・社会をリードする人材の育成

- 学位授与方針の策定・発信 (1)
 - コミュニケーション・スキル
 - 問題解決力 □ 基礎学力と専門知識
- 教育課程の改善 (2)
 - 教育課程編成・実施方針の策定・発信
 - 厳格な成績評価・単位認定
- 特色ある教育 - 語学・地域・環境 -
 - 英語力 TOEIC470点以上・50%【基礎教育C】(3)
 - TOEIC730点以上・50%【英米学科】(4-1)
 - 専門分野の実践的英語力【その他学部学科】(5)
 - 中国語検定2級以上・50%【中国学科】(4-2)
 - 地域貢献人材 目標到達者90%【地域創生学群】(6)
 - 環境人材・PBL教育 目標到達者90%【国際環境工学部】(7)
 - 環境教育【北方】(8)
- 高校教育と大学教育の円滑な接続(13)
 - 入学前教育 □ 補習授業
- 入学者受入れ方針の明確化・発信(11)
 - 戦略的入試広報計画 □ スタッフ入試 □ 他大学共同プロモーション
- 入学者選抜の改善(12)
 - 実質倍率2.8倍以上(14)

3 大きな成長を促し社会への離陸を支援

- 学習意欲の創出(28)
 - 学習サポート・履修登録システム
 - 図書館の学習機能の充実
- 就職支援(32) [就職決定率90%以上]
 - インターンシップ枠の拡充
 - キャリア教育科目改善
 - カウンセラー増員
- 安定した学生生活(31)
 - 早期支援システムの再構築
 - 障がい学生支援指針
 - 経済的な支援
 - 学生証ICカード化(生活指導活用、売店決済)
- 課外活動支援(30)
 - サーカ活動、スポーツ、学生表彰

6 大学が息吹く。我が街への貢献

- 市民活動の促進(41)
 - 学生のオフキャンパス活動支援
 - NPOとの連携事業
 - 地域連携活動(文化施設、地元商店街等)
- 地域教育力向上(42) (小・中・高校連携)
 - 授業・課外活動支援
 - 環境教育への協力
 - 理科実験・ものづくり学習
- 生涯学習機会の提供(44)
 - 公開講座(環境技術等の理工系分野含む)
 - 図書館日曜日開放
 - MBAセミナー
- 行政の審議会等参画(43)

8 自主・自律し信頼される大学

- 大学運営の効率化
 - 委員会組織等の改善(51)
 - 経営資源の戦略的配分(52)
 - 事務のスリム化(53)
- 健全で安定した財務運営
 - 外部資金等 年間5億円以上(57)
 - 基金の創設(58)
 - 省エネ(光熱費対前年度1%減)(59)
 - 人件費の適正化(60)
 - 図書館等の老朽化施設の計画的整備(65)
 - ICT活用(大学運営システム)(67)
- 安全・快適な施設等整備
 - 景観や環境に配慮した維持・管理(66)
 - 多目的教室、自習用PC貸出、無線LAN(68)
- 大学の総合力を高める
 - キャンパス間連携の促進(54)
- 事務体制の強化
 - 職員1/2程度を700等へ(55)
 - 事務局再編(55)
 - SDの推進(56)
- 大学認知度の向上
 - 認知度向上プロジェクト(63)
 - 創立70周年記念事業(64)
- 分りやすさ重視の情報公開・発信(62)
- 信頼の高い運営体制
 - 法令遵守の徹底(69)
 - リスクマネジメント(70)

経営

2 優れた専門知識・学識を有する職業人・研究者の養成

- 学位授与方針の策定・発信(15)
- 教育システム改革(16) 【社会システム】
 - 前期:4専攻体制の見直し、コースワーク
 - 後期:前期課程との接続強化
- 履修コースの集約、コースワーク等(17) 【法学】
- ソーシャルビジネス系分野の重点化(19) 【マネジメント】
 - 柔軟な教育課程の見直し
 - 実務家教員による最新知の提供
 - 国内外BSとの交流・連携
- 大学院教育の充実
 - 学位授与方針の策定・発信(15)
 - 教育ポートフォリオ
 - 学習成果の検証(21)
 - 指導体制・成績評価の適正化(20)
 - 高度専門職業人養成の重点化(18)
 - 学部・前期課程の一貫教育【国際環境工学】
 - アジアの環境リーダーの養成
 - 入学定員振替(後期→前期)
 - 大学院進学率 55%
- 定員充足率の改善(27)
- 入学受入れ方針の明確化・発信(23)
- 入学選抜の改善(24)
- 入試広報の充実(25) □ 入試広報Cとの連携 □ キャンパス充実
- アジア地域からの留学生受入(26)

社会貢献

- 研究成果の還元(37)
 - 産学連携活動の推進
 - 研究発表会、刊行物の発行
 - 教員の地域活動
- 地域課題研究(43)
 - 産業経済、地域福祉、まちづくり、スポーツ、地域文化
- 国際貢献(49)
 - 環境改善技術
 - JICA長期研修事業

7 異文化が交わるキャンパス。多様な国際化の推進

- タコマ・コミュニティカレッジ 北京語言大学派遣(48)
- 私費留学生支援
- 国際教育交流センター機能充実(50)
 - 情報一元化 □ 外部資金情報収集・獲得
 - 留学生の日本語教育体制の充実 □ 地域のボランティア団体活動の支援
- 海外大学等との交流(49)
- 留学生の受入れ(47)
 - 英語圏、韓国中心に交換留学枠拡大(北方)
 - アジアからの大学院留学生(ひびきの)
 - キャンパス内の外国語標記、外国語ホームページ

5 地域・社会の発展へ。地域課題に対応する調査・研究

- 地域に関する研究(36)
 - 地域の政治、経済、社会、文化、歴史、環境など
 - 都市政策研究所プロジェクト・受託調査
 - 地域に関する研究機関との共同研究・交流
- 研究活動の促進(40)
 - 科研費等の申請義務化
 - 特別研究推進費の運用改善
 - 教員の博士学位取得率の向上

都市政策研究所

研究委員会

- 付属研究機関による研究拠点の形成(39)
 - 地域、アジア、環境技術等に関する研究高度化

研究の方向性

研究水準の向上

- アジアに関する研究(35)
 - アジアの政治、経済、社会、文化、歴史、環境など
 - アジア文化社会研究センターでの調査研究
 - アジア地域に関する研究機関との共同研究・交流

アジア文化社会研究センター

- 環境に関する研究・技術開発(33) (世界の環境首都への貢献)
 - 新エネルギー
 - リサイクル技術
 - 環境共生技術
 - 環境共生社会システム

- 産業に関する研究・技術開発(34) (アジアの技術首都への貢献)
 - カーエレクトロニクス分野
 - ロボット分野
 - 情報分野
 - 素材分野

4 地域からアジアへ。時代をリードする環境・産業技術

- (仮称)環境科学技術研究所の設置(38)
 - 研究開発の戦略的・一元的な推進
 - 国際連携の促進
 - 技術開発センターの統括・管理
 - 外部資金の獲得

(仮)環境科学技術研究所